

製品名: Foxp3 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80527**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ICC,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	/

抗原情報

遺伝子名	Foxp3
別名	JM2; AIID; IPEX; PIDX; XPID; DIETER, Foxp3
遺伝子 ID	50943.0
SwissProt ID	Q9BZS1
免疫原	大腸菌で発現したヒト Foxp3 の精製された組み換え断片。

背景

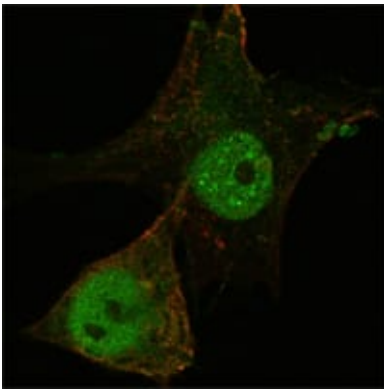
転写因子 Foxp ファミリーには、Foxp1、Foxp2、および Foxp3 が含まれます。Foxp3 (50KDa) は、CD4(+) CD25(+)制御性 T 細胞の機能において重要な役割を果たし、これらの細胞の特異的マーカーとなります。制御性 T 細胞の機能と強い関連性があるにもかかわらず

わらず、ヒトにおいて FOXP3 タンパク質を発現する CD4(+) CD25(+)細胞の頻度や、これらの細胞の生体内分布についてはほとんど分かっていません。FOXP3 はマスター制御遺伝子であり、他の T 細胞よりも制御性 T 細胞に特異的なマーカーである可能性があります。

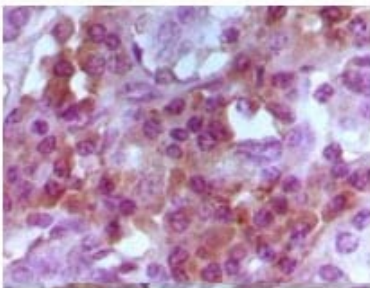
研究分野

-

画像データ



FOXP3 マウス mAb (緑) を用いた PANC-1 細胞の共焦点免疫蛍光染色。赤: アクチンフィラメントは Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されている。



パラフィン包埋ヒトリンパ球組織の免疫組織化学分析。DAB 染色による Foxp3 マウス mAb を使用して細胞質および核の局在を示しています。